

(別添)

1. 連携プログラム数の計算

(過去2年の採用数平均)－(2024年の必要医師数を達成するための年間養成数) の

	従来の連携 プログラム数	新しい連携 プログラム数
内科・整形外科・泌尿器科・脳神経外科	15%	15%+5%
小児科・眼科・耳鼻科・放射線科・リハビリテーション科	10%	10%+5%
皮膚科・精神科・麻酔科・形成外科	5%	5%+5%

とする。

新しい連携プログラム数の追加5%の定員については、

$$\text{(2016年足下充足率)} = \frac{\text{(2016年の医師数)}}{\text{(2016年の必要医師数)}} \leq 0.8$$

である都道府県と地域連携プログラムを組むこととする

2. シーリング数(連携プログラム含む)の上限について

- シーリング数(連携プログラム含む) > 20 の場合 2019年の採用数
- シーリング数(連携プログラム含む) ≤ 20 の場合 過去2年の平均採用数と2019年の採用数のいずれか大きい方